



# 兵庫支部NEWS H25年 2月号

北九州市立大学同窓会兵庫支部 編集発行人 名越英昭(Tel.078-792-6130)

ホームページ' <http://www.hi-net.zaq.ne.jp/kono> メール hn75kb@ybb.ne.jp

購読料 12回、1,500円(送料込)

購読のお申し込みは郵便振替

振替口座:00980-2-245822

口座名:北九州市立大学同窓会兵庫支部

## 25年度支部総会は7月6日(土)

### スミレ会は5月第2週を予定

1月14日(月・祝)午後1時半から兵庫勤労市民センター第7会議室において兵庫支部役員会が開催された。出席者は、安徳支部長、永翁副支部長、山田幹事長、河野幹事、二宮幹事、浜田幹事、高山幹事、福原(西村幹事代理)、名越相談役の9人、委任状提出者は5人。役員総数は15人。



(高山、河野、二宮、永翁、名越、福原、安徳、浜田、山田) 山田幹事長が議長役となり、あらかじめ配布されたレジュメに従って協議が進められた。

#### 1) 同窓会会費徴収、用途について

昨年9月から、本部の会費徴収・用途検討委員会の委員として毎月出席されている安徳支部長から、同窓会会費についての現状の説明があった。

会費納入状況の資料によると、同窓生総数54,585人うち支部に所属している同窓生は31,844人で、会費完納者は21,566人で完納率67.8%である。一方兵庫支部会員総数は753人、内完納者は440人で完納率は58.4%で全国48支部の中で最低となっている。

この現状を踏まえ、未納者に対して、兵庫支部活動状況を紹介し同窓会会費納入を促すため、支部行事の写真集や兵庫支部NEWS 1月号を同封した文書を送付することになった。

#### 2) 平成25年度第27回支部総会開催について

例年通り7月第1土曜日の7月6日に開催することになった。会場は昨年と同じ「パレス神戸」を予定する。

その他の詳細については後日協議することになった。

尚、昨年と同様に支部運営協力金はお願ひすることになった。(役員会会場風景)



#### 3) スミレ会の開催について

西村会長の代理で出席された福原さんから説明があった。5月の連休後の第2週辺りでの開催を検討しているが、昨年開催のお店がなくなり、新たに探す必要がある。2月に西村会長と協力して三宮界隈で会場を選定する予定である。

## 第38回三金ゴルフ開催予定

### 3月27日(水)於フォレスト三木ゴルフ倶楽部

春の三金ゴルフの開催予定日が発表された。昨秋と同じ場所での開催となり、5組20名の枠が確保されている。

記

#### 第38回三金ゴルフコンペ

開催日:平成25年3月27日(水)

開催場所:フォレスト三木ゴルフ倶楽部  
〒673-0712

三木市細川町桃津字東山鬼谷571-143

Tel. 0794-82-4440 Fax. 0794-82-8411

山陽道三木東ICで降り、出口で右折し直進、あとは一本道でコース迄約5km

プレー費:6,980円 昼食付き

競技方式:ダブルペリア

スタート:午前10時、(5組20名予定)

連絡先:松山 仁(44勝)三金ゴルフ会長

Tel. 090-3286-2979 (携帯)

Tel. 078-232-1877 (会社)

Tel. 078-791-3327 (自宅)

E-mail: j.matsuyama@viking-kobe.co.jp

#### 4) 平成25年度同好会活動計画

- ・三金ゴルフ:松山会長欠席の為報告なし
- ・歩こう会: 2月金剛山、3月綾部山梅林、4月姫路で観桜会、5月小野アルプス登山、6月BBQ(場所未定) 7月対馬訪問

- ・囲碁の会: 平間会長欠席の為報告なし 赤松氏毎回出席の意向とのこと

- ・将棋クラブ: 当面休部

#### 5) 会計報告

松山会計欠席の為報告なし

#### 6) その他

- ・役員会開催を2カ月に一度開催する。

原則奇数月の第一日曜日とする。

次回は3月3日(日)

The Alumni Association Hyogo Branch  
of The University of Kitakyushu



Alumnus are most welcome to



# SHANTI

Shanti means Peace

INDIAN RESTAURANT SHANTI

JR-ASHIYA 5FL 0797-35-4807

Please access [www.ethnic.co.jp](http://www.ethnic.co.jp)

**囲碁の会1月例会**

**平間3段が優勝、2位は名越2級**

**第20回リーグ戦終了**

1月18日(金) 囲碁の会例会が本館牡丹園3Fで開催され、6月から始まった第20回リーグ戦が終了し、平間3段と名越2級が6勝2敗の相星となり、上位者の平間3段の優勝が決まった。表彰式は2月例会でされる。

1月から新しく参加されることになった河内山俊男3段(32米英)が加わり、また欠席がちだった赤松2級の出席確約があり、第21回リーグ戦が活性化されそうである。

1月例会参加者：大岡8段、平間3段、河内山3段、山本2段、赤松3級、名越2級、安徳4級

**第16回リーグ戦成績表** 平成24年6月～1月

	大岡	平間	山本	名越	安徳		
大岡8段		X	X	X	○	2勝6敗	4位
		X	X	X	○		
平間3段	○		X	○	○	6勝2敗	優勝
	○		○	X	○		
山本2段	○	○		X	○	5勝3敗	3位
	○	X		X	○		
名越2級	○	X	○		X	6勝2敗	2位
	○	○	○		○		
安徳4級	X	X	X	○		1勝7敗	5位
	X	X	X	X			

2回総当たり戦。ジゴは白勝ち。互先は6目半コミ出し  
置碁は9子局まで、それ以上は白から1子6目の逆コミを出す

**兵庫支部月例会「三金会」1月例会**

**河内山先輩初参加、三宅幹事は2年振り**

1月18日(金)午後6時から今年最初の「三金会」が、本館牡丹園1Fで開催された。

囲碁の会に初参加された河内山俊男氏(32米英)は三金会にも初めて参加され、初対面にもかかわらず打ち解けて話せるのは同窓生であるが故か、と参会者との歓談を楽しまれた。



(初参加の河内山氏)

また、総会や忘年会には出席されていたが、三金会には長い間出席されていなかった三宅幹事がほとんど2年振り(本紙の記録では平成22年12月以来)となる出席があった。これからは出来るだけ時間を割いてのご出席を期待したい。

席上、店主の趙さんが近藤学長に似ていると話題になる。下の写真をご覧ください。



(二宮、山本、店主、平間、河内山、三宅、安徳、名越、大村)

**「歩こう会」が関西支部と合同開催  
8月11日(日)九条から大正区を歩く**

「囲碁の会」「三金ゴルフ」に続いて「歩こう会」が関西支部との交流会を企画し、8月に実現する運びとなった。

1月27日(日)に開催された関西支部新年会の席で安徳兵庫支部長と御堂関西支部幹事が話し合っ、合同で歩こう会を開催することを決定し、二宮「歩こう会」会長の提案に沿って、8月11日(日)に九条駅から大正区にかけて歩く事になった。

詳細は後日発表される予定。

**「歩こう会」3月例会**

**綾部山梅林で梅見酒と川柳・俳句大会**

3月の歩こう会例会は「ひと目二万本、海の見える梅林」のキャッチフレーズで知られている綾部山梅林へ、平成15年3月、平成20年3月に続いて3度目の観梅ハイキングと決定。

山陽電車山陽網干駅午前10時集合し、5～6キロのウォーキングで綾部山梅林に到着。

入場料：大人500円、小人400円(梅ジュースか甘酒付)  
園内で昼食、川柳・俳句大会を開催し、監修は安徳支部長。優秀作品は梅の枝につけ記念写真撮影し、兵庫支部HP/FBに掲載します。

直通特急阪神三宮駅08：32→山陽垂水08：54→山陽明石9：01→9：29飾磨(乗換)9：31→山陽網干9：48

「歩こう会」沼島めぐりに参加して  
大学の同窓生の歩こう会  
家族ともども沼島へ向かう  
夏の日を浴びて魚を釣る人ら  
神話の舞台へ続く岩場に  
園生みのロマンを伝える荒磯に  
波打ち寄せて海鳴りひびく  
珍らかに見つめていしがわがカメラ  
備りて少年その祖父を撮る  
この年の新入生はゼロという  
三階建の小学校に  
増田照美(四十年未英)

**「三金会」「囲碁の会」会場ご案内  
本館牡丹園**

神戸市中央区元町通1丁目11-20  
電話 078-332-4588 FAX 078-392-3020

JR元町駅東口海側下車、南へ(大丸方面へ)徒歩1

**「三金会」**

毎月第三金曜日 午後6時～  
会費：3,500円(男性)  
2,000円(女性)

**「囲碁の会」**

毎月第三金曜日 午後3時～  
参加費：無料、ドリンク/500円



### 関西支部新年会

## 総勢23名が新年を寿ぐ

1月27日(日) 12:00から新大阪ワシントンホテルプラザ2Fにおいて、関西支部の新年会が開催された。出席者は、兵庫支部から出席の安徳支部長、名越相談役そして渡辺恭章氏の3人を含めて、総勢23名であった。

宇都幹事の、正月が過ぎて大分経ちますが、まだ1月です。只今から関西支部の新年会を始めます、と開会宣言があり、大道関西支部長は、6月16日に支部総会を予定しているほか、2月17日(日)にコスモス会、2月20日(水)に異業種交流会なども予定しており、これらの行事によるしくご参加



(大道支部長)



(的場先輩)

お願いしたいと挨拶があった。続いて最年長者の的場先輩の音頭で乾杯し、宴会が始まった。

席上、安徳兵庫支部長と御堂関西支部幹事長が話し合い、合同の歩こう会を開催する事になった。(別掲参照)

しばらく歓談が続いた後、お決まりのカラオケとなった。

御堂幹事長、大江副幹事長のカラオケも良いが、やはり眞鍋先輩の軍歌を聞くと関西支部に来ている事を実感する。会は予定通り、午後3時に終宴し散会となる。



(眞鍋先輩は軍歌を唄う)

当日の出席者は下記の通り(敬称略・順不同)  
仲澤弘一(58経営) 生雲文枝(48英文) 御堂隆輝(47経済)  
酒井政好(47経営) 大江一正(46国文) 永田義彦(46経済)  
大藪早夫(45国文) 河野俊雄(45英文) 松尾祐嗣(45経営)  
大道久美子(45英文) 宇都龍彦(45経済)  
出口耕三(44米英) 武田省三(44中国) 安徳信義(44商学)  
渡辺恭章(43商学) 田尻克利(43商学) 川野悠一(41米英)  
大西正直(39商学) 中村一弘(37商学) 名越英昭(37米英)  
眞鍋廣近(34米英) 青木富重(34中国) 的場博良(33商学)

### 東海道五十三次街道ウォーク

#### 第2回 山科駅前→大津宿→瀬田唐橋

12月15日(土)午前8時JR神戸駅前のバス駐車場でヒメハナ観光バスに乗車して出発する。

バスはほぼ満員の40人。名神を経由して山科駅前に到着し、小広場で本日の女性ガイドが紹介された。ハトマイク持参なれど声が小さいので聞き取りにくい。

最初に立ち寄ったのが徳林庵。住職が出てきて説明。扉が開けられ



(柳谷山徳林庵)



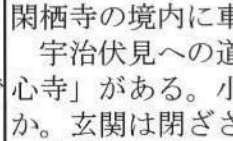
中の御本尊南無延命地藏大菩薩(山科地藏、写真左)が公開されていた。(1月に単独で再訪した時は戸は閉ざされ愛想なしだった。)

山科地藏は、小野篁公により852年に一木で作られた6体の内の1体で、京の主要街道の出入り口に1体ずつ分置され、山科地藏は東海道の守護佛となったとのこと。旧東海道は旧道らしく道幅もやや狭い。右側を二列縦隊になって東へ東へと進むが途中で、新国道に遮られ歩道橋で横断して再び旧東海道へと戻る。



(旧東海道)

この東海道大津・京都間に物資輸送の牛車通行の為に花崗岩の厚板石が敷き詰められ車石と言われ、牛車の頻繁な通行により擦り削られて溝が出来た。歩車道分離が整備され、京に向かって右側が車石の車道、左側は人や馬が通る人馬道で一段高くなっていたとの事。



(車石・車道)

閑栖寺の境内に車石・車道を復元し保存されている。宇治伏見への道との三叉路を通り過ぎ、右手に「月心寺」がある。小野小町の百歳像が安置されているとか。玄関は閉ざされ中を伺うことは出来ぬ。

跨線橋を渡り、山間部に入ると行くに従って逢坂の関にやってきた。「これやこの行くも帰るも別れては知るも知らぬも逢坂の関一蟬丸」等百人一首でお馴染みの歌碑が3基ある。逢坂の関跡石碑前で記念写真(上)



(関蟬丸神社下社)

やがて京阪京津線の踏切を渡り関蟬丸神社下社に参拝。ここではFM受信機を耳にボランティアガイドの話聞く。琵琶の名手蟬丸が祀られ音曲芸能の神として知られている。境内には重文の石燈籠(時雨燈籠)があり、紀貫之歌碑や小町塚もあるという。

程なく大津宿跡に到着。本陣跡という説明板が置かれているだけで当時の遺構は残っていないと。

この辺りで京阪電車は路面電車となり4両編成の電車が道路上を走り抜けていった。(写真右)



「此附近露国皇太子遭難之地」の石碑の前を通り過ぎ国会議事堂を模したといわれる滋賀県庁前を通過、木曾義仲が葬られているという義仲寺を過ぎ、重文の和田神社の石田三成が京へ護送途中繋がれたという樹齢600年の大イチョウを見上げて、琵琶湖岸の膳所城跡公園にやってきた。ここでもボランティアガイドの話FM受信機で聴く。(右)この公園から



近江大橋が見えた(左)

公園内には三等三角点「膳所」があり、標高87.385mと表示されていた。三角点は山の頂にあるものと思っていたので意外に思った。ここから約15分で瀬田唐橋西詰に到着。未だ渡らないで下さいと。次回に渡るのだそうだ。橋の下をくぐり川下へ、石山寺駅前バスに乗りし帰途につく。



# 「歩こう会」1月例会 大和葛城山(959.7m)登山

## 山頂で360度の展望を楽しむ

1月18日(日)歩こう会例会が開催されたが、二宮会長と筆者名越の二人だけの寂しい例会となった。

当初予定で富田林市側(西側)からの登山を予定していたのだが、直前のメールでは反対側の近鉄御所駅に向かうよう指示が入った。ネットで調べるとロープウェイがある方で、バスの便も多く便利が良さそう。

阪神三宮駅08:41出発し、大阪難波、天王寺そして大阪阿倍野橋から近鉄南大阪線利用、尺土駅で乗換、近鉄御所駅到着10:35、バスに乗り継いで約20分で葛城山ロープウェイ登山口駅に到着した。

冬山ということので一応アイゼンも用意してきたが如何やら雪は無さそう。衆議一決と言っても二人だけだが



(登山口駅前の二宮会長)

ロープウェイは利用せず、駅舎右手からの登山道を登る事にする。「金剛生駒国定公園」と表示したポールがあり、櫛羅(クジラ)の滝コース、山頂まで3.3kmと案内されていた。



(ロープウェイが頭上を)

しばらく歩くとロープウェイの車両が頭上をゆっくりと上って行った。やがて北尾根コースとの分岐点にやってきた。駅でゲットした案内図では北尾根コースは遠回りなので、櫛羅の滝コースを進むことにする。

緩やかな坂道を登って行くと右に入る道がある。櫛羅の滝へ行く道だ。弘法大師が天竺のクジラの滝によくにているので供戸羅(クジラ)と名付けたが供戸という字は「供に屍」と書くので良くないと領主の永井信濃守が供戸の二字を櫛と改めたという。この滝に浴するものは不動明王の功德によって脳病によく効くとのこと。この季節でなければ頭を冷やしたいところ。



(櫛羅の滝の前で)

元の道に引き返しやや急な坂道を登って行くとロープウェイの真下を通過し、視界が開け、遠くに畝傍山と思われる小高い山が見える。

木製の急な階段が続き、休み休みながら登っていく。右へ行けば「二の滝」の道標があったがオミットして直進。杉木立の中を進

んだり、石がゴロゴロの荒れた道を行ったり、木製の橋を渡ったり、急坂だったり緩やかだったり。そんな中一ヶ所だけ凍結した坂道に出くわした。わずか1~2mくらいだが危うく滑りこけそうになる。



(凍結した上り階段)

やがてロープウェイ山上駅へ260mという道標にやってきた。ゴールは近いぞ。柵で囲われた「葛城山水源地」の横を通り抜け、ひと踏ん張りすると広い平坦な舗装道路に出た。右へ行けば山上駅だが我々は山頂を目指して左へと進む。



(山上駅へ260m、登山口へ3.0km)

山頂は、山頂とは思えぬ広い草原地帯となっており広場の一角に葛城山頂と記したパイプオルガン?があった。そこで唯一の二人一緒に記念写真を撮影してもらった。



(山頂はだっ広い広場)

959.7mの山頂はさすがに冷える。登る時に掻いた汗は一気に冷え込み慌てて脱いだベストを着込む。昼食すべき場所をと見



(山頂で二人の記念写真)

渡しても、だっ広い広場に風除けになる場所は見当たらず。点々とベンチは置いてあるのだが。

覚悟を決め吹きさらしの中、弁当を広げ、寒いのにビールで喉を潤しながら急いで食事



(寒さに震えながら昼食)

をする。この広場から360度の眺望が楽しめる。

南には2月に登山予定の金剛山が見える。山頂には雪は無いようだ。左の方へ眼を移すと、山の頂に残雪らしき白いものが見えるのは大峰山辺りだろうか、と他のハイカーの話



(大峰山辺りか)



(金剛山)

広場の一角には国民宿舎「葛城高原ロッジ」があり立ち寄り暖房の効いた室内で冷えた身体を暖めさせてもらう。喫茶軽食コーナーもあり、ここで食事をすれば良かったのか。



帰りはロープウェイを利用する事として、山上駅まで10分ほどの道のりだ。途中葛城天神(国民宿舎葛城高原ロッジ)社をお参りして、14:30発のロープウェイで下山し、三宮に5時半ごろに帰着した。